

乳幼児揺さぶられ症候群予防教育 ファシリテーター養成講座

近年、我が国の児童虐待による死亡事例は0-3歳児が約5割を占め、なかでも、0歳児のうち0-4ヶ月児が約7割を占めています。この年齢に多い虐待理由は「子どもが泣きやまない」ことへの不満や不安にあるといわれています。虐待する意図がなくても、イライラの結果、乱暴な扱いで重篤な状況に陥るケースも報告されています。

このような実情にもかかわらず、我が国では、親やこれから親になる次世代に対して、乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）や、子どもの「泣き」についての理解を深める取り組みは少なく、実証的なプログラムはごく少数しかありません。

そのため、本プロジェクト（ストップ・ザ・揺さぶられ症候群プロジェクト：SSPJ）は、乳幼児揺さぶられ症候群の予防啓発の普及を目的として活動しています。

Copyright © 2011 みっくみえ

平成28年3月11日金曜日
10:00~15:00

「ストップ・ザ・揺さぶられ症候群～日本語版～」は、オーストラリア ニューサウスウェールズ州にあるウエストミード子ども病院の揺さぶられ症候群予防プロジェクトの許可を得て、“Remember, No Matter How Upset You Feel, Shaking Your Baby is Just Not the Deal（忘れないで、どんなに慌てても絶対赤ちゃんを強く揺さぶらないで）”を新たにSSPJが日本語版として翻訳・開発したものです。



講座内容

1. オリエンテーション
2. SBSの基礎的知識
3. SBS予防教育の意義と目的
4. SBSの予防教育の実践
5. 振り返り（全体）
6. 修了証

会場

南九州大学 都城キャンパス
宮崎県都城市立野町3764番地1
※裏面に地図添付

参加費

4,000円
テキスト、DVD、資料、修了証代含む
※当日支払い
※ご希望の方は、DVD/ガイドブック…600円
カード…1セット1,000円

定員

20名 先着順
※定員を超えた場合のみ、ご連絡いたします。

対象

看護師、助産師、保健師、保育士、
母子に関わる医療・福祉・教育の専門職の方、
子育て支援に関わるすべての方

主催：特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ

SBS 予防教育講座研修参加申込書

ふりがな お名前			
ローマ字 (必須)			
連絡先 ご住所	〒		
電話番号			
パソコン メールアドレス			
所属		職業	
通信欄 3月11日金曜日 宮崎県都城SBS			

FAX 送信先 0985-85-9901

※送り間違いのないように、送信先をご確認ください。

※FAX でお申し込み後、受講証をメールにて送付いたします。

受講証が届いた旨を、10日以内にメールにて返信ください。

FAX でお申し込み後、1週間以内にメールにて受講証が送付されない場合は、念のため、ご連絡ください。

※10:00~15:00のうち、12:00~13:00が昼食休憩の予定となっております。



会場地図

【バス案内】

都城駅前・北原町から 三股駅前行き 乗換
都城駅前⇄大学前 1日9便 約17分

特定非営利活動法人MCサポートセンターみつくみえ

三重県桑名市西別所302 TEL090-2078-2662 担当：廣川